

第35回 (2024年度) 研究助成事業 募集要項

1. 助成の主旨

MEを利用した医療技術がより適切かつ効果的に保健・医療・福祉の場に提供されるよう医学と工学との連携のもとに基礎から応用に至る独創的な研究に助成を行う。

2. 助成対象研究分野

助成対象とする研究課題は、以下に示す医療分野およびこれらの研究手法としての関連工学/技術分野とする。

研究課題は、①の医療分野として提示するa～fの項目に限られ、これら以外の医療分野の研究課題は助成の対象とはならない。①の主研究課題に対し、その解明に資する②の関連工学/技術分野から副課題を選択するものとする。

②の関連工学/技術分野は①の医療分野のいずれかの研究課題を解明するために資するものであり、②の関連工学/技術分野を主研究課題とした場合は、①の医療分野のいずれかを副研究課題として選択するものとする。

① MEが利用される医療分野

- a 循環器疾患の診断・治療・リハビリテーション
- b 救急医療・災害医療
- c 在宅医療・遠隔診療
- d 集中治療（新生児医療を含む）
- e 健康増進のためのメディカル・チェック
- f 上記医療分野への応用を図るための基礎医学研究

② 関連工学/技術分野

- a 生体計測工学/技術
- b 生体情報・通信工学/技術
- c 生体作用・治療工学/技術
- d 生体材料工学/技術
- e 生体安全工学/技術
- f 前記①に示す医療分野への応用を図るための基礎生体医工学/技術研究

申請者は、上記のいずれの分野を主な助成対象分野とするかを申請書に選択して記入すること。

①医療分野を研究課題とする場合は、①のa～fを選択し、さらに副研究課題を②のa～eの中から選んで記載すること。(f)を選択する場合は主助成対象分野a～eを併記すること。
記載例 (①-a、②-b)、(①-c、②-e)、(①-f-c、②-a) など

②関連工学/技術分野を主たる研究課題とする場合は、②のa～fを選択し、さらに副研究課題を①のa～eの中から選んで記載すること。

記載例 (②-b、①-c)、(②-d、①-c) (②-f、①-d) など

3. 応募資格

日本国内の大学、研究所、医療機関等において、研究活動または医療業務に従事している者とする。

4. 応募締切日

2024年4月24日（水）（当日の消印まで有効）

5. 研究体制

- (1)個人研究および共同研究とする。
- (2)個人研究については、申請者は応募時の年齢が原則として40歳以下の研究者によるものとし、個人研究として申請する。
- (3)共同研究については、同一部局（教室）内ではなく、複数の異なる部局（教室）・機関（大学病院、研究所等）に所属する研究者から構成される研究チームによる共同研究とし、研究計画全体について責任を持つ代表研究者が申請する。

6. 助成予定件数および助成金額

- | | | |
|---------|--------------|----|
| (1)個人研究 | 1件 200万円を限度に | 8件 |
| (2)共同研究 | 1件 300万円を限度に | 8件 |

ただし、応募の状況により助成金額及び件数については、弾力的に措置する。

7. 助成期間

原則として単年度とする。

8. 応募方法

(1)応募方法

財団所定の申請書（財団HP <http://www.fukudakinen.or.jp/> 参照）に必要事項を記載し、書留（レターパック可）で本財団事務局宛に送付する。

(2)応募申請書送付先

〒113-8570 東京都文京区湯島2丁目31番20号
フクダ電子（株）春木町ビル内
公益財団法人 福田記念医療技術振興財団事務局
TEL (03) 5684-0288
FAX (03) 5684-0268

(3)推薦者は、申請者の所属する部署（教室、講座、診療科等）の直属の長とする（施設長も可）。

なお、当財団の理事、評議員及び選考委員は推薦者になれないので、事前に推薦者に確認すること。

9. 審査および通知

本財団の選考委員会において審査選考し、理事会において決定のうえ、2024年6月上旬に応募者に通知する。

なお、助成決定者は、2024年10月18日（金）に開催される研究助成者記念品贈呈式に出席すること。

10. 助成金の使途

研究活動に必要な材料費、消耗品費、旅費、会議費、通信費等を含むものとする。ただし、医療用・研究用機器等備品費は原則として認められない。人件費については、研究協力者謝金のみを対象とし、給与的経費は認められない。

11. 研究報告書の提出

(1)完了報告書

助成金を受けた研究者（共同研究の場合は代表研究者）は、2025年5月10日（土）までに研究報告書および会計報告書を提出すること。

(2)提出された報告書は、本財団の機関誌に掲載する。

(3)研究成果は、研究助成期間終了後できるだけ早い機会に、学会、学会誌等への発表により、公開されることを期待する。その場合、当財団の助成を受けた旨を記載すること。

12. その他

研究助成・国際交流助成事業への応募は、その年度内においていずれか1件に限る。

参考

研究助成金費目一覧表

公益財団法人福田記念医療技術振興財団

科目	細目	内 容	備 考
人件費	研究協力者謝金	研究者以外の研究協力者からの協力、助言に対する謝金	原則として給与形式は認めない。
旅 費	研究、調査会議等旅費	研究のための片道100kmを超える出張に伴う交通費、宿泊費、日当等	旅費は、当財団の研究課題による研究を実施する上で、必要な場合に限る。単なる学会出席等のための支出はできない。 回数、人数等積算根拠を記載する。
役 務 費	臨時雇人費	研究に直接必要なアルバイト等の賃金等	支出調書及び作業日誌等を作成すること。
消耗品費	消耗品費	研究に直接必要な消耗品	} それぞれ算出根拠を記載する。
	動物の購入及び飼料費	実験用動物の購入、及び飼料費	
印 刷 費	印刷費	資料の印刷、複写費等	
試薬品費	試薬品費	研究に直接必要な試薬品等の購入費	
事 務 費	通信費	研究に直接必要な郵便料、電話料等	
	水道光熱費	研究に直接必要な電気、ガス、水道料等	
交 通 費	交通費	研究のための交通費	片道100km未満の会議、事務連絡等の交通費
会 議 費	会議費	研究に必要な会議の茶菓弁当料	会議の開催回数、出席者数の積算の根拠を記載すること。
雑 費	雑費	上記科目に該当しない科目 研究に必要な手数料等	支出理由を記入すること。

分類番号	1・2
整理番号	

2024年度研究助成申請書

個人研究・共同研究（何れかを○で囲む）

2024年 月 日

公益財団法人 福田記念医療技術振興財団理事長 殿

下記のとおり貴財団の助成を申請します。

フリガナ				
代表者氏名(申請者)		年	月	日生
			歳	男・女
所属機関及び職名				
所属機関住所	〒			Tel
自宅住所	〒			Tel 携帯
連絡先 e-mail				

推薦者	氏名	(自署または記名押印)
	所属・職名	
	電話番号	

助成対象分野（ ）記載例 (①-a、②-b)、(②-d、①-c)、(①-f-c、②-a)、(②-f、①-d)
 研究課題（内容を具体的に示すような題目を記入して下さい。）

--

研究分担者（共同研究の場合のみ記入して下さい。）

氏名	所属・職名（現在の専門）	最終学歴・卒業年	役割分担

最終学歴・職歴等（共同研究の場合は、代表者のもののみ記入して下さい。）

--

様式 1-2

研究課題

--

研究計画の概要（それぞれ指定の項目に従って概要を記入して下さい。）

(1)「研究の目的及び必要性」
(2)「研究の特色・独創的な点」
(3)「研究方法」

様式 1-3

(4)「本研究に関連する国内及び国外における研究状況」(本研究に関連する研究実績も含む)

--

代表者・共同研究者に関する主要な実績(最近5年以内の著書・論文等、10件程度)

--

希望助成金額とその内訳(「研究助成金費目一覧表」を参照の上記入して下さい。)

科 目	細 目	費用(円)	内 訳
合 計			

申請書に記載された個人情報は、審査及び送付等の目的のみに使用します。
 ただし、助成者の氏名、所属及びテーマは、財団ホームページ等により公開します。

第35回 (2024年度) 国際交流助成事業 募集要項

1. 助成の主旨

MEを利用した医療技術の国際交流を促進するため、海外において研究交流を行う研究者等に対し、所定の資金を援助する。

2. 助成対象とする研究交流

- (1) 海外の大学、学術研究機関で留学して行う研究、研修等 (以下「研究留学」という)
- (2) 国際会議での研究発表等のための海外出張 (以下「国際会議出席」という)
- (3) 日本国内で開催する学会 (学術会議) 等で講演するために海外から来日する研究者の招聘 (以下「研究者招聘」という)

3. 助成対象研究分野

助成対象とする研究課題は、以下に示す医療分野およびこれらの研究手法としての関連工学/技術分野とする。

研究課題は、①の医療分野として提示するa～fの項目に限られ、これら以外の医療分野の研究課題は助成の対象とはならない。①の主研究課題に対し、その解明に資する②の関連工学/技術分野から副課題を選択するものとする。

②の関連工学/技術分野は①の医療分野のいずれかの研究課題を解明するために資するものであり、②の関連工学/技術分野を主研究課題とした場合は、①の医療分野のいずれかを副研究課題として選択するものとする。

① MEが利用される医療分野

- a 循環器疾患の診断・治療・リハビリテーション
- b 救急医療・災害医療
- c 在宅医療・遠隔診療
- d 集中治療 (新生児医療を含む)
- e 健康増進のためのメディカル・チェック
- f 上記医療分野への応用を図るための基礎医学研究

② 関連工学/技術分野

- a 生体計測工学/技術
- b 生体情報・通信工学/技術
- c 生体作用・治療工学/技術
- d 生体材料工学/技術
- e 生体安全工学/技術
- f 前記①に示す医療分野への応用を図るための基礎生体医工学/技術研究

申請者は、上記のいずれの分野を主な助成対象分野とするかを申請書に選択して記入すること。

①医療分野を研究課題とする場合は、①のa～fを選択し、さらに副研究課題を②のa～eの中から選んで記載すること。(f)を選択する場合は主助成対象分野a～eを併記すること。
記載例 (①-a、②-b)、(①-c、②-e)、(①-f-c、②-a) など

②関連工学/技術分野を主たる研究課題とする場合は、②のa～fを選択し、さらに副研究課題を①のa～eの中から選んで記載すること。

記載例 (②-b、①-c)、(②-d、①-c) (②-f、①-d) など

4. 応募資格

- (1)所期の成果が期待できる者。
- (2)研究留学については、原則として2024年12月31日現在で年齢40歳以下、かつ、過去に海外留学歴の少ない者。
- (3)国際会議出席については、当該学会での発表等が決定している者
- (4)研究者招聘については、学会（学術会議）等を実施する者

5. 応募締切日

(ア) 前期分 2024年4月24日(水)の締切(当日の消印まで有効)

(出発が2024年7月1日から2025年2月28日までの渡航予定者又は来日予定者)

(イ) 後期分 2024年12月25日(水)の締切(当日の消印まで有効)

(出発が2025年3月1日から2025年6月30日までの渡航予定者又は来日予定者)

6. 助成予定者数

- | | |
|-----------|-------------------|
| (1)研究留学 | 1件 200万円を限度として10名 |
| (2)国際会議出席 | 1件 50万円を限度として4名 |
| (3)研究者招聘 | 1件 100万円を限度として4名 |

ただし、応募の状況により助成金額及び件数については、弾力的に措置する。

7. 応募方法

(1)応募方法

財団所定の申請書(財団HP <http://www.fukudakinen.or.jp/> 参照)に必要事項を記載し、所属機関の長等の推薦書および派遣先の招聘状(写)を添えて、書留(レターパック可)で本財団事務局宛てに送付する。

(2)応募申請書送付先

〒113-8570 東京都文京区湯島2丁目31番20号
フクダ電子(株)春木町ビル内
公益財団法人 福田記念医療技術振興財団事務局
TEL (03) 5684-0288
FAX (03) 5684-0268

(3)研究留学及び国際会議出席にかかる推薦者は、申請者の所属する部署（教室、講座、診療科等）の直属の長とする（施設長も可）。なお、当財団の理事、評議員及び選考委員は推薦者にならないので、事前に推薦者に確認すること。

8. 選考および結果の通知

本財団の選考委員会において審査選考し、理事会において決定のうえ、申請者に通知する。

（ア）前期分 2024年6月上旬

（イ）後期分 2025年2月上旬

9. 報告書

派遣期間終了後に完了報告書を提出すること。

10. その他

(1)派遣期間中に生じた災害、疾病等の事故については本財団は責任を負わない。

(2)研究助成・国際交流助成事業への同じ研究者からの応募は、その年度内においていずれか1件に限る。

2024年度国際交流助成申請書 (研究留学)

分類番号	3
整理番号	

2024年 月 日

公益財団法人 福田記念医療技術振興財団理事長 殿

下記のとおり貴財団の助成を申請します。

申請者氏名		満 歳
所属機関及び職名		
連絡先住所	〒	
連絡先電話番号		
連絡先 e-mail		

助成対象分野 () 記載例 (①-a、②-b)、(②-b、①-c)、(①-f-c、②-a)、(②-f、①-d)

1. 在外研究・研修のテーマ	
2. 希望する期間	
年 月 日から	年 月 日まで 日間
3. 海外における受入機関	海外における受入研究者
名称	氏名
住所	職名
4. 推薦者 (所属機関の長等)	
氏 名	(自署または記名押印)
所 属	
職 名	Tel
推薦理由 (別紙でも可)	

様式 3-2

5. 受入機関での研究等が必要な理由

6. 研究等の計画

7. 希望助成金額とその内訳

国際交流助成申請書調書 (研究留学)

氏 名						
ローマ字						
生年月日	年	月	日生	満	歳	男・女
学位等	博	士	修	士	学	士
	年	月	年	月	年	月
	大学		大学		大学	
専 攻						
主な学歴、略歴						
過去の渡航歴（在外研究、外国留学、国際会議等の訪問先・目的・期間）						
語学能力（優、良、可、不可で自己評価して記入して下さい。）						
英 語						
ド イ ツ 語						
フ ラ ン ス 語						
語						
受入機関との連絡状況						
研究業績（最近発表された主な著書、論文等について、論文題目、発表誌、発表年月、巻・号を記載し、主著者にアンダーラインを付して下さい。）						

申請書に記載された個人情報、審査及び送付等の目的のみに使用します。
ただし、助成者の氏名、所属及びテーマは、財団ホームページ等により公開します。

分類番号	4
整理番号	

2024年度国際交流助成申請書 (国際会議出席)

2024年 月 日

公益財団法人 福田記念医療技術振興財団理事長 殿

下記のとおり貴財団の助成を申請します。

申請者氏名		満 歳
所属機関及び職名		
連絡先住所	〒	
連絡先電話番号		
連絡先 e-mail		

助成対象分野 () 記載例 (①-a、②-b)、(②-b、①-c)、(①-f-c、②-a)、(②-f、①-d)

1.	国際会議の名称等			
	開催国・開催地			
2.	希望する期間			
	年 月 日から	年 月 日まで	日間	
3.	国際会議事務局等	同代表者		
	名称	氏名		
	住所	職名		
4.	推薦者 (所属機関の長等)			
	氏 名	(自署または記名押印)		
	所 属			
	職 名	Tel		
	推薦理由 (別紙でも可)			

5. 国際会議の概要

6. 発表の概要

7. 希望助成金額とその内訳

国際交流助成申請書調書 (国際会議出席)

氏名					
ローマ字					
生年月日	年	月	日生	満 歳	男・女
学位等	博 士	修 士	学 士		
	年 月 大学	年 月 大学	年 月 大学		
専攻					
主な学歴、略歴					
過去の渡航歴（在外研究、外国留学、国際会議等の訪問先・目的・期間）					
語学能力（優、良、可、不可で自己評価して記入して下さい。）					
英 語					
ド イ ツ 語					
フ ラ ン ス 語					
語					
受入機関との連絡状況					
研究業績（最近発表された主な著書、論文等について、論文題目、発表誌、発表年月、巻・号を記載し、主著者にアンダーラインを付して下さい。）					

申請書に記載された個人情報は、審査及び送付等の目的のみに使用します。
ただし、助成者の氏名、所属及びテーマは、財団ホームページ等により公開します。

2024年度国際交流助成申請書 (研究者招聘)

分類番号	5
整理番号	

2024年 月 日

公益財団法人 福田記念医療技術振興財団理事長 殿
下記のとおり貴財団の助成を申請します。

申請者氏名
所属・職名
連絡先住所 [〒]
連絡先電話番号
連絡先 e-mail

助成対象分野 () 記載例 (①-a、②-b)、(②-b、①-c)、(①-f-c、②-a)、(②-f、①-d)

1. 来日研究者氏名 所属 職名	主要略歴
2. 希望する期間 年 月 日から 年 月 日まで 日間	
3. 受入機関 名称 住所 Tel	
4. 推薦者 氏名 (自署または記名押印) 所属 職名 Tel 推薦理由 (別紙でも可)	

様式 5-2

5. 来日研究等の必要性

6. 来日研究等の計画

7. 希望助成金額とその内訳

申請書に記載された個人情報は、審査及び送付等の目的のみに使用します。
ただし、助成者の氏名、所属及びテーマは、財団ホームページ等により公開します。

第35回 (2024年度) 論文等表彰事業 応募要項

1. 助成の主旨

内外の雑誌等に発表された論文等の中から、MEを利用した医療技術の発展に貢献することが期待できる優秀な論文を選び、その著者を表彰する。

2. 表彰対象とする論文

MEを利用した医療技術に関する2024年(1月～12月)中に内外の雑誌に発表あるいは発表予定(掲載が確定しているもの)の論文を表彰の対象とする。

ただし、過去に本表彰を受けた者の論文は対象としない。

なお、応募する研究論文は、我が国を主体として実施された研究の成果を纏めた論文が望ましい。

表彰対象とする研究課題は、以下に示す医療分野およびこれらの研究手法としての関連工学/技術分野とする。

研究課題は、①の医療分野として提示するa～fの項目に限られ、これら以外の医療分野の研究課題は助成の対象とはならない。①の主研究課題に対し、その解明に資する②の関連工学/技術分野から副研究課題を選択するものとする。

②の関連工学/技術分野は①の医療分野のいずれかの研究課題を解明するために資するものであり、②の関連工学/技術分野を主研究課題とした場合は、①の医療分野のいずれかを副研究課題として選択するものとする。

① MEが利用される医療分野

- a 循環器疾患の診断・治療・リハビリテーション
- b 救急医療・災害医療
- c 在宅医療・遠隔診療
- d 集中治療(新生児医療を含む)
- e 健康増進のためのメデイカル・チェック
- f 上記医療分野への応用を図るための基礎医学研究

② 関連工学/技術分野

- a 生体計測工学/技術
- b 生体情報・通信工学/技術
- c 生体作用・治療工学/技術
- d 生体材料工学/技術
- e 生体安全工学/技術
- f 前記①に示す医療分野への応用を図るための基礎生体医工学/技術研究

申請者は、上記のいずれの分野を主な助成対象分野とするかを申請書に選択して記入すること。

①医療分野を研究課題とする場合は、①のa～fを選択し、さらに副研究課題を②のa～eの中から選んで記載すること。(f)を選択する場合は主助成対象分野a～eを併記すること。
記載例 (①-a、②-b)、(①-c、②-e)、(①-f-c、②-a) など

②関連工学/技術分野を主たる研究課題とする場合は、②のa～fを選択し、さらに副研究課題を①のa～eの中から選んで記載すること。

記載例 (②-b、①-a)、(②-d、①-c) (②-f、①-d) など

3. 応募資格

大学、研究所、医療機関等において研究活動または職務に従事している者とする。

4. 応募締切日

2024年12月25日(水)(当日の消印まで有効)

5. 表彰予定件数及び副賞

優秀賞 4件(副賞50万円)

ただし、応募の状況により件数及び金額については弾力的に措置する。

6. 応募方法等

(1)応募方法

応募は論文の筆頭著者とし、当該研究を熟知する施設・教室の代表者ないしは研究指導者の推薦を必要とする。なお、上記の該当者がいない単独の論文発表者の場合は、自薦のみでも可とし、財団所定の申請書(財団HP <http://www.fukudakinen.or.jp/> 参照)に必要事項を記載し、論文2部(別刷またはコピー)を添えて、書留(レターパック可)で本財団事務局宛に送付する。

(2)応募申請書送付先

〒113-8570 東京都文京区湯島2丁目31番20号

フクダ電子(株)春木町ビル内

公益財団法人 福田記念医療技術振興財団事務局

TEL (03) 5684-0288

FAX (03) 5684-0268

(3)応募は、その年度内において1人1件に限るものとする。

7. 審査および通知

本財団の選考委員会において審査選考し、理事会において決定のうえ、2025年2月上旬に応募者に通知する。

2024年度表彰論文申請書

分類番号	6
整理番号	

2024年 月 日

公益財団法人 福田記念医療技術振興財団理事長 殿

下記のとおり貴財団の表彰論文に申請します。

申請者氏名	満 歳
所属・職名	
連絡先住所	〒
連絡先電話番号	
連絡先 e-mail	

助成対象分野 ()

記載例 (①-a、②-b)、(②-b、①-c)、(①-f-c、②-a)、(②-f、①-d) など

1. 対象論文
著者
題名
発表された雑誌名 巻・号・頁・年

2. 推薦者
氏名 _____ 印 (自署または記名押印)
所属 _____
職名 _____

3. その他 (対象論文についての評価等が発表されている場合はその写を添付すること)
--

(注) 対象論文は2部添付して下さい。

申請書に記載された個人情報、審査及び送付等の目的のみに使用します。

ただし、助成者の氏名、所属及び論文テーマは、財団ホームページ等により公開します。